薬剤部

2022年4月：麻薬、術後疼痛算定開始
2022年7月：NICU病棟における看護師と協働下での注射薬調製を開始
2022年10月：当直から夜勤制に変更
2023年1月：デイサージャリー開設に伴い、薬剤師の参画
2023年3月：請求薬品発注システムの導入

【体制】（2023年度4月1日現在）
部長1名・副部長2名・係長3名・主任11名・一般35名：合計52名（うち、産休等1名）
薬剤助手6名・薬剤補助員1.4名

2022年度については、コロナ禍の状況であったが、下記の事項を新たに取り組んだ。
・プロトコルに従った薬剤師主導の術前中止薬説明を開始
・リフィル処方の運用
・夜勤制の導入

１．処方箋枚数

外来（院内・内外用）　年間　9,934枚（1日平均　27枚）
外来（院外・内外用）　年間　169,362枚（1日平均　646枚）
院外処方せん発行率　94%
外来（注射）　年間　20,521枚（1日平均　56枚）
入院（内外用）　年間　103,310枚（1日平均　283枚）
入院（注射）　年間　132,323枚（1日平均　363枚）

２．無菌調製件数

中心静脈栄養　年間　1,876件（月平均　156件）
抗癌剤（外来）　年間　6,583件（月平均　521件）
抗癌剤（入院）　年間　2,179件（月平均　164件）　＊うち、休日ケモ211件
がん患者管理指導料3　年間465件（月平均39件）
化学療法登録レジメン数　831レジメン

３．薬剤管理指導業務

薬剤管理指導算定件数（2022年4月～2023年3月）

	2022/4	5	6	7	8	9	10	11	12	2023/1	2	3	総計
件数	1,800	1,861	2,092	1,337	978	1,253	1,790	1,850	1,662	1,653	1,786	2,023	20,085

４．医薬品情報業務

・薬品情報の収集・管理及び医療スタッフへの情報伝達・提供

・製薬会社医薬品情報担当者との面談

５．薬物血中濃度解析業務

治療域濃度と副作用発現濃度が近い薬物は、薬物血中濃度の測定により投与開始後の薬物濃度をモニタリングし、適正にコントロールする必要がある。当院では、抗菌薬のグリコペプチド系、アミノグリコシド系、抗真菌薬のボリコナゾールに対して治療初期から介入し、血中濃度の測定タイミングや測定結果を考慮した投与量調節のサポートを実施することにより、臨床的な有効性の向上かつ副作用の軽減に貢献している。

過去５年間血中濃度解析件数（2018 年度～2022 年度）

2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
552	502	398	338	476

６．治験事務局業務

医薬品の承認申請を目標とする治験は、「医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令（GCP　平成９年３月 27 日、厚生省令第 28 号)」ならびに関連する通知等に基づき実施することが必要である。当事務局では、これらの治験が適切な基準（GCP）に従い実施されるよう治験施設支援機構や各部署と連携し、患者様へ安心して参加できる体制を整え、サポートを行っている。また、既存薬剤についての製造販売後調査や、副作用調査などに関する契約受付業務も実施している。

以下に、2022 年度の新規治験受託件数を示す。

Phase Ⅰ：0 件　　Phase Ⅱ：1 件　　Phase Ⅲ：7 件　　（うち、医師主導治験：1 件）

７．著作・学会・発表その他の研究活動

【学会】

１　日高貴生

循環器病棟におけるポリファーマシーの取り組みについて

第４回病棟薬剤師の集い～6 年制薬剤師が変える病棟業務～　2022/06/06（大阪市(Web)）

２　河野正憲、伊藤俊和、河原宏之、尾上雅英

入院処方における院内フォーミュラリー(PPI)導入における医薬品購入費削減効果

医療薬学フォーラム 2022 第 30 回クリニカルファーマシーシンポジム　2022/7/23-24（金沢市(Web)）

３　三井克己

入院患者の吸入指導についての実例紹介

第 16 回吸入指導ネットワーク研修会　2022/08/06（大阪市(Web)）

４　勝　啓子

吸入手技説明・解説
第16回吸入指導ネットワーク研修会　2022/08/06（大阪市(Web)）

５　萱野勇一朗、松元一隆、豊濱　隆、尾上雅英、井上　薫、武居智英子、坂東俊完
大阪市北区で実施するオンライン病院・薬局合同実見実習発表会の概要と考察
第7回日本薬学教育学会大会　2022/8/20-21（東京都(Web)）

６　近藤　篤
O.H.P 研修講座シリーズ７８　　知っておくと役に立つ！臨床で活かせる薬の知識 ～呼吸器編～
大阪府病院薬剤師会生涯教育研修会　2022/09/13（大阪市）

７　尾上雅英
コロナ禍での地域連携における薬剤師視点からみたポイント
第32回日本医療薬学会年会　2022/9/23-25（群馬）

８　近藤　篤、西村　碧、尾上雅英
北野病院における地域薬学ケア専門薬剤師研修に対する取り組み
第32回日本医療薬学会年会　2022/9/23-25（群馬）

９　伊藤俊和、上ノ山和弥、小林和博、角本幹夫、水本洋、桂敏也、尾上雅英
低亜鉛血症の早産児への酢酸亜鉛二水和物投与による血清亜鉛濃度及び血清銅濃度に対する影響に関する検討
第32回日本医療薬学会年会　2022/9/23-25（群馬）

１０　伊藤俊和
改めて考える便秘治療薬
大阪市北区薬剤師会生涯教育研修会　2022/10/15（大阪市(Web)）

１１　小林和博，羽田　敦，井本和紀，覺野重毅，柴多　渉，山田康一，川口博資，櫻井紀宏，高橋　有，上田　覚，掛屋　弘
Enterobacter 属 および Klebsiella aerogenes 菌血症に対する第三世代セファロスポリンの決定的治療法としての臨床的評価
第70回日本化学療法学会西日本　2022/11/2-5（長崎）

１２　近藤瑛子
病院薬剤師がみるがん治療 ～前立腺がん～
大阪市北区薬剤師会生涯教育研修会　2022/11/26（大阪市）

１３　初田侑磯、小林和博、河原宏之、三宅麻文、尾上雅英
携帯情報端末(PDA)を用いたピッキングサポートシステム導入によるインシデント・アクシデント報告内容の変化について
近畿薬剤師合同学術大会2023　2023/2/4-5（京都(Web)）

１４　今泉友伽、上ノ山和弥、上島　智、角本幹夫、尾上雅英
ワルファリン服用患者におけるニボルマブによるPT-INRが延長した1症例
近畿薬剤師合同学術大会2023　2023/2/4-5（京都(Web)）

１５　上松由布子、三井克己、伊藤俊和、和山　祐、尾上雅英

当院における調剤関連インシデントと薬剤師経験年数との関係の調査
近畿薬剤師合同学術大会 2023　2023/2/4-5（京都(Web)）

１６　森朝大智、上田　覚、上松由布子、桂田結依、尾上雅英
新入職薬剤師の業務早期習得を目指した取り組み―若手薬剤師の視点から―
近畿薬剤師合同学術大会 2023　2023/2/4-5（京都(Web)）

１７　桂田結依
「病院で働いている先輩から実際に話を聞こう」
神戸薬科大学：第 2 回病院就活ガイダンス　2023/02/16（神戸市(Web)）

１８　三宅麻文
北野病院におけるアピアランスケアの現状と課題
がん治療継続アシストセミナー　2023/03/10（堺市）

１９　小林和博
Enterobacter spp. および Klebsiella aerogenes 菌血症に対する第三世代セファロスポリンの確定療法としての臨床評価
第 20 回北大阪感染症研究会　2023/03/10（大阪市(Web)）

２０　上ノ山和弥、尾上雅英
免疫チェックポイント阻害薬投与中の腎障害発現に関する実態調査
日本薬学会第 143 年会　2023/03/26（札幌(Web)）

２１　濱崎 暁洋、越井 由佳子、 本庶 祥子、 綾野 志保、 渋江 公尊、 瀬野 陽平、長谷部 雅士、酒井 麻里子、 竹内 麻衣、 上田 覚、 角田 晃啓
85 歳に達した高齢者糖尿病患者の予後と予後因子の検討
第 65 回日本糖尿病学会年次学術集会　2022/05/14（神戸市）

２２　上田　覚
抗菌薬治療の基本型 2022 年度　大阪抗菌薬倶楽部
第 1 回研究会　2022/05/14（大阪市）

【論文】

（原著論文）

1　Toshikazu Ito＊, Kazuya Uenoyama, Kazuhiro Kobayashi, …, Hiroshi Mizumoto, …, Masahide Onoue. Decreased serum copper concentrations by zinc administration in preterm infants with hypozincemia are associated with a lower postmenstrual age: A single-center retrospective observational study. *YAKUGAKU ZASSHI*. 142(9):999-1004（査読あり）

2　Kazuhiro Kobayashi, Atsuko Hata, …, Toshikazu Ito, Kazuya Uenoyama, Tamotsu Takahashi, Satoru Ueda, Toshiro Katayama, Masahide Onoue, Hiroshi Kakeya*. Clinical Evaluation of Third-Generation Cephalosporins as Definitive Therapy for Enterobacter spp. and Klebsiella aerogenes Bacteremia. *Internal Medicine Released*: November 16, 2022; doi: dx.doi.org/10.2169/internalmedicine.0612-22（査読あり）

3　北田徳昭＊, …, 尾上雅英, …. 令和 3 年度学術委員会学術第 2 小委員会報告　入退院支援に

おける薬学的介入と患者アウトカムに係る研究日本病院薬剤師会雑誌 58(10), 1220-1221, (2022).（査読あり）

4　北田徳昭＊，…，尾上雅英，….退院支援関連業務への介入とアウトカム評価－日本病院薬剤師会令和３年度学術第２小委員会アンケートから－日本病院薬剤師会雑誌 受理（査読あり）

5　三宅健文，…,上田　覚，….令和 3 年度学術委員会学術第 3 小委員会報告抗菌薬の適正使用にかかわる薬剤師の現状と課題解決に向けた研究 日本病院薬剤師会雑誌　58(10), 1220-1221（査読あり）

【著書】

1　尾上雅英　編集後記　大阪府薬剤会雑誌　一般社団法人大阪府薬剤師会
(7)Page82：2022 年発行

2　上ノ山和弥　15 高尿酸血症・痛風
薬剤師のための薬物療法問題集　じほう　Page120-125：2022 年発行

【研究】

1　電子カルテシステムを活用した医薬品の体内動態と薬効・副作用情報の体系的評価と薬物療法の最適化に関する研究
（薬剤師全員）

2　抗菌薬の使用状況に関する実態調査
（上田　覚、高橋　有、小林和博、宮本佳奈、尾上雅英）

3　抗がん剤の副作用発現に関する因子の探索
（水田純平、安部さつき、白川真美、上ノ山和弥、近藤　篤、宇佐美友佳子、柏井　琢、丸谷周平、三宅麻文、中多陽子、尾上雅英）

4　多剤併用高齢者に対する薬剤師介入と多職種協働による処方適正化について
（辻屋朝美、上ノ山和弥、日高貴生、河野正憲、和山　祐、伊藤理沙、尾上雅英）

5　新生児期の薬物動態変動機構の解析（新生児における酢酸亜鉛製剤投与後の血清亜鉛及び血清銅の推移に関する個体間変動要因の解明）
（伊藤俊和、尾上雅英）

6　免疫チェックポイント阻害薬使用中の腎機能変動に関する研究
（上ノ山和弥、尾上雅英）

7　Enterobacter spp.またはKlebsiella aerogenesk菌血症に対する第3世代セファロスポリン治療の臨床評価および臨床転帰不良に影響を与える因子の探索
（小林和博、羽田敦子、高橋有、上田覚、上ノ山和弥、伊藤俊和、尾上雅英）

8　ラムシルマブ投与後の蛋白尿発現に及ぼすベバシズマブ前治療の影響に関する多施設共同研究
（中多陽子、三宅麻文）